

テクニカルチャレンジプログラム2019@香港

募集要項

経済産業省や文部科学省は、日本経済の新たな成長に向けて「グローバル人材育成」の推進を強化しています。これは日本が世界の激しい競争の中で生き残っていくために必要なことであり、工学系技術を学ぶ高専の学生諸君には技術力だけでなく、異文化理解と活用力、さらに英語によるコミュニケーション力が求められているのです。国内に留まって仕事をする者にとっても外国との折衝が必要不可欠であることから、これらの能力が求められています。

このような現状を踏まえ、熊本高等専門学校は、工学分野の基礎技術に関する課題にチャレンジする国際交流プログラムを下記の要領で実施します。皆さんの参加をお待ちしています。

1. 【プログラムの概要】

〔名 称〕 テクニカルチャレンジプログラム2019@香港

〔主 催〕 熊本高等専門学校

〔概 要〕 香港VTC/IVEの学生と全国高専の学生が互いに協力して技術課題に取り組む国際交流プログラムです。課題解決という同じ目的(ゴール)を目指し活動することで、コミュニケーション力を高めるとともに、グローバル化への対応力を培うことを目的としています。

〔期 間〕 2019年8月17日(土) ~ 8月25日(日)(予定)

〔日 程〕 研修日程は以下のとおりです(予定)

日 程	曜日	プログラム内容
8月17日	土	Arrival, Briefing
8月18日	日	Cultural Explore in HK with local students
8月19日	月	AM: Orientation in Sha Tin campus PM: Visit HKUST robotic related laboratory
8月20日	火	AM: Building Services related workshop in Sha Tin IVE PM: Visit a high technology company in Science park
8月21日	水	AM: Arduino workshop 1 in IVE Sha Tin PM: STEM workshop in IVE Tsing yi
8月22日	木	Full day Watch assemble workshop and control workshop in IVE Lee Wai Lee
8月23日	金	AM: Arduino project 2 in IVE Sha Yin PM: Arduino project/ presentation session in IVE Sha Yin evening Farewell dinner
8月24日	土	Student Exchange in Hong Kong
8月25日	日	Departure

〔場 所〕 香港VTC/IVE (Sha Tin Campus)

Institute of Vocational Education (IVE), Hong Kong (<http://www.ive.edu.hk/>)

〔宿 泊 先〕 一般的ホテルに滞在(現在検討中)

- 〔経 費〕 約 15 万円
内訳：航空運賃約 6 万円、香港での宿泊経費、食費・交通費、フェアウェルパーティーなどの合計金額 9 万円（昨年度実績，変動の可能性あり）。
なお、この金額には、海外旅行傷害保険料、国内交通費などは含まれません。
- 〔引 率〕 高専教職員が引率します。

2. 【募集要項】

- 〔定 員〕 20 名（最小催行人数 12 名。参加申込が定員を超えた場合は熊本高専で調整します。）
- 〔応募条件〕 次の事項を全て満たす者を対象とします。
(1) 国立高専に在籍する本科生、専攻科生であること。
(2) 所属高専指導者（推薦）者から見て、団体行動ができると判断される者であること。
(3) 研修後、TOEIC を受験し点数を報告いただけること。
(4) 電子メール（携帯電話メールは除く）を利用でき、情報リテラシーを有すること。
(5) 海外保険に加入できること。
(6) 下記のいずれかの英語レベルを有することが望ましい。
・TOEIC400 点以上または TOEIC Bridge141 点以上取得
・英検準 2 級以上または工業英検 3 級以上合格
(7) 成績評価係数 2.30 以上を有することが望ましい。
- 〔応募方法〕 下記書類を所属高専担当課に提出し、所属高専担当課より郵送にてご提出ください。所属高専において、応募者が複数いる場合は、所属高専が推薦順位を付してご提出ください。
- 応募者全員
 - ・参加申込書
 - ・承諾書及び同意書
 - ・応募理由書

 - 奨学金を希望する方
 - ・奨学金申請書
 - ・令和元年度所得証明書
※お住まいの自治体（市役所、区役所、町村役場）で取得できます。
※2019 年 6 月 1 日以降に取得できる最新のもの（平成 30 年度中の所得を証明するもの）を提出してください。
※自治体によって書類名が異なりますので、ご注意ください。
（例：所得証明書、県民税課税証明書 等）
※上記資料を取得できない場合は、別途ご相談ください。

 - 奨学金に併せて渡航支援金も希望する方
 - ・家族構成申告書（様式 R-3）
- 〔郵 送 先〕 〒861-1102
熊本県合志市須屋 2659-2
熊本高等専門学校 総務課 国際交流推進係 宛
- 〔応募締切〕 2019 年 6 月 14 日（金） 書類原本必着
※熊本高専への提出期限です。所属高専での締切は各自の担当課へ確認してください。

4. 【費用支援】 費用支援対象者は、本科3年生以上となります。(本科1年生、2年生は対象外です。)

[奨学金] 応募者のうち15名については、一定の条件を満たす場合、日本学生支援機構(JASSO)から奨学金(7万円)の支援を受けることができます。(返済不要)受給を希望し、以下受給条件を満たす場合は、「奨学金申請書」及び扶養者の所得を証明する書類を提出してください。詳細については、下記【参考】のP6-8をご参照ください。

(受給条件)

- (1) 国立高専に在籍する本科3~5年生、専攻科生であること。
- (2) 成績評価係数2.30以上を有すること。
- (3) 原則として、日本学生支援機構が実施する2019年度第二種奨学金在学採用の家計基準に合致すること。
※受給希望者が15人未満の場合は、家計基準を満たしていない場合でも受給できることがあります。

[渡航支援金] 上記奨学金受給希望者のうち、一定の条件を満たす場合、日本学生支援機構(JASSO)から渡航支援金(16万円)の支援を受けることができます。(返済不要)受給を希望する場合は、「家族構成申告書」(様式R-3)を提出してください。詳細については、下記【参考】のP11-13をご参照ください。

【参考】2019年度海外留学支援制度(協定派遣)事務手続きの手引き

http://www.jasso.go.jp/ryugaku/tantoshu/study_a/short_term_h/2019.html

3. 【その他】

[選考] ・申込書類に基づき総合的に評価して参加者を決定します。参加者の決定については、所属高専学生担当課を通して連絡します。
・参加が決定した方は、別途「個人情報取扱い同意書」を提出願います。
・参加決定後提出書類等については、改めてご案内いたします。

[単位認定] 修了証を発行しますが、単位については所属高専に確認してください。

[備考] ・参加者への連絡は電子メールを利用して行います。
・参加者の航空チケット、現地での宿泊の手配は熊本高専熊本キャンパスで行います。
・参加決定後にキャンセルする場合、航空運賃及び宿泊費の払い戻しについては、航空会社及び宿泊施設の規則によります。
・各自確認の上、ビザが必要な場合は自分で手配をお願いします。詳細は下記中華人民共和国駐日本国大使館ホームページをご確認ください。
<http://www.china-embassy.or.jp/jpn/lfsu/hzqzyw/t938297.htm>

4. 【問い合わせ先】

本プログラムに関する質問は電子メールで問い合わせてください。

Mail: gl-center@kumamoto-nct.ac.jp

Subject の先頭に“【チャレンジ@香港】”と記入(【】も含む)してください。